

三 宮 十五郎 議員



先送りされた保育料見直しは、どう検討されたのか

問

子育て支援が税収確保、人口減少防止に果たす役割について、保育料値上げのときにどう検討したか。

近年、多数の保育士配置を必要とする3歳未満児受け入れが増え、経費がかさむ中、市の保育料は15年間据え置かれ、県下他自治体と比較し低額だった。これを背景に23年度、保育料見直しが協議されたが、社会情勢等を踏まえ、料金改定は先送りされた。

経済が厳しく、今後の課題に

答 市長

現在の経済が大変厳しい状況であり、保育料の改正は行わなかった。

保育所の歳出は大きく膨れ上がり、歳入歳出がかけ離れた状況で、（見直しは）今後の検討課題である。

障害者手帳交付の迅速化を

問

福祉について聞く。

（1）身体障害者手帳以下「手帳」が取得できれば、いろいろなサービスが受けられるが、取得に必要な診断を行う医師は忙しく、必要な人の要請に応えられない。何とかしてほしいがどうか。

（2）手帳交付が受けられる条件の人に、市、県が行うサービスが手帳所持者同様に受けられないか。

医師会等に要望していく

答 福祉課長

（1）障がい者が将来継続するか判断するため、6カ月以上経過しないと書けないものもあり、かかり付け医とよく相談してほしい。

今後も医師会等を通じ、診断書を早く書いてもらうよう、要望していく。

（2）個々の支援を行う都度、障がい認定を行うことは煩雑で、迅速を欠く。

法による福祉措置は、手帳所持を前提に行うことになっている。

尾張大橋周辺の地震対策を

問

防災対策について聞く。

（1）高さのある一時避難所として利用できる建物等を、調査すべきではないか。

（2）尾張大橋周辺は、液状化等で堤防自体が心配である。

対応を一日も早く進めるよう、国に依頼してほしいがどうか。

今後も国に強く要望していく

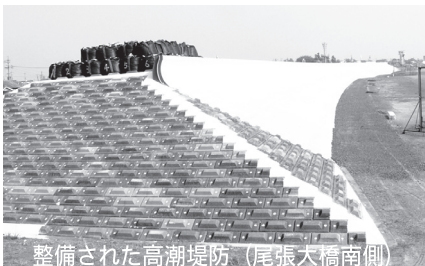
答 防災安全課長

（1）23年にすべての所をリストアップしている。

分譲マンションは個々が所有者ということもあり、どう進めるべきか今検討している。

答 土木課長

（2）尾張大橋付近の高潮堤防の補強と橋梁改築の早期整備を、今後も強く要望していく。



整備された高潮堤防（尾張大橋南側）